

「第2次西尾市観光基本計画（案）」に対するパブリックコメント結果

- ① 意見の募集期間 令和6年2月5日（月）から令和6年3月5日（火）まで
- ② 閲覧場所 市ホームページ、市役所（観光文化振興課、行政情報コーナー）、各支所、佐久島出張所、各ふれあいセンター、西尾市文化交流センター北館（旧幡豆公民館）
- ③ 意見の提出方法 直接持参、郵送、FAX、電子メールにて提出
- ④ 意見の提出者 9件

意見と意見に対する考え方

No.	該当箇所	提出された意見	意見に対する市の考え方
1	P26	各種施策（P26～）知らない施策が多い。発信が足りていないのでは？	今後の観光施策の参考とさせていただきます。 広報、HP、SNSなど様々なツールを使って情報発信をしていますが、知っていただけていないことは大きな課題であると考えています。 新たな情報発信ツールや目に留まりやすいデザインなどを検討してまいります。
2	P41	様々なプランを市民に体験してもらい、共感することが口コミで広がる第一歩。そのような施策をお願いします。	今後の観光施策の参考とさせていただきます。 ご意見のとおり、観光資源を市民の皆様にご覧いただき、体験していただき、口コミやSNS等でPRしていただくことは、最も有効な観光誘客の一つであると考えています。市民の皆様にも参加していただける観光事業を推進してまいります。
3	P35	第2次西尾市観光基本計画〔案〕の中に、殉国七士廟についての記載がありませんでしたが、西尾市としては、殉国七士廟は観光においてどのように位置付けておられますでしょうか。	観光基本計画（案）は原案のとおりとさせていただきます。 殉国七士廟は、三ヶ根山にある観光スポットと位置付けており、観光基本計画においては、三ヶ根山としての表記に含んでいます。
4	P42	外国人滞在客の受け入れによる問題について、西尾市の土地を利用して海外に利益が流出しないような対応策をとっていただきたいです。	今後の観光施策の参考とさせていただきます。 外国人観光客の受け入れ環境を整備していく中で、ご意見の内容も考慮し、事業を推進してまいります。

5	P25	<p>「市民として西尾市の観光の魅力について もっと知りたい」という声に応えていただきたいです。西尾で生まれ育ったという方ほど、当たり前すぎて、西尾のことを知らないという声を聞きます。ぜひこうした声に応える機会を作ってください。</p>	<p>今後の観光施策の参考とさせていただきます。</p> <p>市民の皆様に西尾市の観光の魅力を知っていただき、発信していただくことが、最も有効な観光誘客の一つであり、シビックプライドの醸成にもつながると考えています。市民の皆様にも参加していただける観光事業を推進してまいります。</p>
6	P22	<p>新たな価値の創出認識について、回答として期待されているカテゴリは、ほぼ現状の観光資源のものと変わらないため、今後の成長戦略を練るうえで新たな可能性の定義発信は必要なのではないかと考える。市民に対して e スポーツ分野や VR・AR・メタバースなどを観光資源としての可能性の提案や支援体制はどの程度おこなっているのか？</p>	<p>今後の観光施策の参考とさせていただきます。</p> <p>既存の観光メニューに加え、新たな可能性のある観光コンテンツを開発していくことは必要であると考え、近年、e スポーツ分野や AR を使った観光コンテンツに取り組んでいます。今後は、P37 の記載のとおり、さらなる魅力ある観光プログラムの開発のため、観光関連事業者と連携して取り組んでまいります。</p>
7	P28	<p>P28 では、新たな観光イベントなどの発掘にも取り組んでいることは記載されているが、P33 以降の具体的な施策として e スポーツ分野の文字がないのが残念。</p>	<p>観光基本計画（案）は原案のとおりとさせていただきます。</p> <p>e スポーツにつきましては、P37 に記載のスポーツツーリズムの普及・促進の中に含まれていると考えています。</p>
8	P31	<p>10 年間あれば目標”100 万人増”に e スポーツ分野が貢献できるものにもなりえると考える（常設施設、イベントも想定）。その中で e スポーツ、デジタル、エレクトロニック、AI など分野を観光のみならず教育や福祉にも活かすことが可能。</p> <p>また、頭打ち感のあるカテゴリよりも新たな価値感をプラスして生まれた資源の方が、他市にはない新たなニーズにこたえることができ目標達成も行きやすいのではないかと。</p>	<p>今後の観光施策の参考とさせていただきます。</p> <p>目標の観光入込客数を達成するためには、既存の観光資源のブラッシュアップを図り、新たなニーズにこたえることができるよう、他にはない新たな観光コンテンツの開発が必要であると考えています。</p>
9	P47	<p>可能性を広げるためには、e スポーツに特化した協議委員会などが必要では？</p> <p>協議委員会などの設置など新たな観光資源開発のための協議する委員会は存在するのか。存在する場合は是非、当団体も参加させていただきたい。</p>	<p>今後の観光施策の参考とさせていただきます。</p> <p>e スポーツについては、観光誘客を目的とした観光コンテンツとして事業を実施しています。その中で e スポーツを市内に普及させることも必要であり、各団体と連携して事業を実施しています。今後は、市として多方面に渡る目的を持って推進するのであれば、協議委員会等の設置が必要になると考えています。</p>

※いただいた意見のうち、個別案件や個人情報に関するもの、本計画に直接関係のないものは記載していません。